

○第8次中期計画の取り組み事項 総括

基本方針 (2)	協同組合の役割発揮による地域活性化への貢献	
重点方針		総括
1	総合事業を通じた生活 インフラ機能の発揮	<p>○福祉部門において新型コロナウイルスの感染状況を注視し、徹底した衛生管理に努め利用者・従業員が安心して利用できるよう最善を尽くしました。</p> <p>○オートバックスでは、特定整備認証工場の認証取得等、先進安全自動車に対応した事業所作りに取り組み、自動車・LPガス合同展示会、さいさいきて屋での新車展示等、新たな形での事業PRに取り組みました。</p> <p>○LPガスセンターでは、保安管理を徹底し、安全・安心なガス供給に取り組んだ他、Aコープ各店にて展示会を行い、ガス器具販売促進に取り組みました。</p> <p>○葬祭課では、葬儀に関する利用者の多様なニーズに応じられるように、事前相談等相談機能の充実を図るとともに、葬祭担当者の育成強化に取り組みました。</p> <p>○個別資産・税務相談会を実施し、農地を含めた不動産の売買及び整備や相談に応じました。年金受給者増加のために年金定期貯金「笑福」や年金集中推進を行いました。コロナ禍により年金コンサートの中止等、十分に周知ができず、目標受給者数に届きませんでした。</p>
2	多様な関わり・結びつきによる地域コミュニティの活性化	<p>○青壮年部や女性部と連携し、教育文化活動・食農教育活動に積極的に取り組みました。</p> <p>○JAと今治郵便局の協同プロジェクト「最祭やろ屋」にて、他企業と連携し、宅配サービスの実施や「ふるさと小包便」により管内柑橘を販売しました。</p> <p>○コロナ禍のため活動できない時期もありましたが、助けあい組織「太陽の会」にてミニデイを実施しました。</p> <p>○Aコープ各店にて周年祭・キャンペーンを実施しました。</p>
3	正・准組合員のメンバーシップ強化・仲間づくり	<p>○住宅ローン利用者への感謝訪問・共済3Q訪問活動を毎年実施し、次世代・若年層へのつながり強化と新たな仲間づくりに向けた活動を継続的に行い、新たな取引にもつながりました。</p> <p>○新たな仲間づくりに向け、3年間で2,951人の組合員加入がありましたが、組合員総数を増やすまでには至りませんでした。</p> <p>○協同活動を通じたJA参画への取り組みを実践するため、JAおちいまばり組合員大学『おちいまキャンパス』を開校し、地域の組合員リーダーの創造を図りました。</p>